

## 1. 業務名

農地生態系の保全に向けたマーケティングおよび経済学的研究業務

## 2. 所属及び就業場所

(ユニット名) 生物多様性領域

(室名) 生物多様性保全計画研究室

(就業場所) 茨城県つくば市小野川 16-2

(就業場所 変更の範囲) なし

(受動喫煙対策) 屋内禁煙、特定屋外喫煙場所あり

## 3. 募集人数

1~2名

## 4. 業務の内容

国立環境研究所生物多様性領域では、生物多様性の保全と持続的な利用に向け、人々の認識や行動の解明、関連政策の評価研究に取り組んでいる。

本公募における採用者は、環境配慮型農作物に対する消費者および生産者の認識や選好、行動メカニズムを明らかにする研究業務に従事する。

また、以下に本業務に関連する国立環境研究所における研究成果の例を記す。応募者は、これらの先行研究を参考に、国立環境研究所における環境経済学を専門とする研究者と連携・協働のもと、独創的な研究に取り組むことが求められる。

- Endo, T., Mameno, K., & Kubo, T. (2025). Online trade of wild game meat: Implications for public health and conservation. *Ambio*. <https://doi.org/10.1007/s13280-025-02221-w>
- Kubo, T., Yokoo, H. F., & Veríssimo, D. (2023). Conservation fundraising: Evidence from social media and traditional mail field experiments. *Conservation Letters*, 16(1), e12931. <https://doi.org/10.1111/conl.12931>
- Mameno, K., & Kubo, T. (2023). Mainstreaming eating agrobiodiversity: Appealing with heron labels and boosting with loach labels. *Food Quality and Preference*, 109, 104919. <https://doi.org/10.1016/j.foodqual.2023.104919>
- Mameno, K., Kubo, T., Ujiie, K., & Shoji, Y. (2023). Flagship species and certification types affect consumer preferences for wildlife-friendly rice labels. *Ecological Economics*, 204, 107691. <https://doi.org/10.1016/j.ecolecon.2022.107691>

(業務の内容 変更の範囲)

国立研究開発法人国立環境研究所が行う、研究及び研究に付随する事務業務全般

## 5. 必要とされる専門分野及び資格

以下のすべての要件を満たすこと。

- 1) 農学、環境学、工学、経済学、心理学、情報学またはこれらの関連分野を専門とし、採用時点で博士号の学位取得者、あるいはそれと同等の研究能力・実務経験を有する修士号取得者。
- 2) プログラム言語を用いたデータ解析等の研究経験を有すること。
- 3) 第一著者として査読付き学術論文の執筆経験を有すること。
- 4) 調査研究に必要な日本語または英語によるコミュニケーション能力と研究成果発信能力を有すること。

## 6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定。面接を行う者には別途連絡をします。

## 7. 提出書類

- |  |    |
|--|----|
| (1) 履歴書（写真貼付、 <a href="#">所定の様式</a> を使用） | 1部 |
| (2) 研究業績リスト（原著論文、著書、総説、口頭発表別に記載したもの）     | 1部 |
| (3) これまでの研究概要（A4判1～2枚）                   | 1部 |
| (4) 着任後の研究に対する抱負（A4版1枚程度）                | 1部 |
| (5) 照会可能者2名の氏名と連絡先                       | 1部 |
- （応募書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任を持って処分します。））

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載してください。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係（共同研究、研究協力、労働者派遣等）がある場合は、その旨も記載してください。

## 8. 応募方法

電子送付または郵送による。

### (1) 電子送付

電子送付の方法については、下記14.の担当者宛にメールで問い合わせをし、その際のメールの件名は「農地生態系の保全に関する研究員応募」とすること。担当者より、締め切りやファイルアップロード用クラウドストレージのアドレス、利用方法等を案内するので、締め切りまでにクラウドストレージに提出資料を格納すること。

### (2) 郵送

封筒に朱書きで「農地生態系の保全に関する研究員応募書類」と記載すること。

## 9. 応募締切

随時受付。ただし2025年9月8日以降は、適任者が見つかれば次第締め切ります。

## 10. 待遇等

（職種）特別研究員又は准特別研究員

（雇用形態）フルタイム

（1日の勤務時間）

特別研究員 裁量労働制

准特別研究員 7時間45分

裁量労働制は勤務日に対象業務に従事した場合、1日について8時間15分勤務したものとみなします。

（時間外及び休日勤務の有無）有

（給与）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき決定し支給します。

基本給：

特別研究員（年俸制 ※1/12を毎月支給）5,400,000円より

准特別研究員（日給制）15,480円より（規程に基づき決定）

（試用期間）6箇月（試用期間中の労働条件同一）

(社会保険) 国家公務員共済組合法、健康保険法、厚生年金保険法、雇用保険法及び介護保険法の定めるところによります。

(その他就業関係) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

(参考) 国立環境研究所基本規程 <https://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

#### 11. 採用予定時期

2025年10月1日以降のなるべく早い時期。

#### 12. 雇用期間

採用日より2026年3月31日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により2028年3月31日(最長更新限度)までの間に限り、年度単位での更新があり得ます。

#### 13. その他

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務に該当します。  
※科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第18条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

#### 14. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

(住所) 〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2

(ユニット名) 生物多様性領域

(室名) 生物多様性保全計画研究室

(氏名) 久保 雄広

(TEL) 029-850-2897

(E-mail) kubo.takahiro (半角で@nies.go.jpをつけてください。)

(Web) <https://www.nies.go.jp/researchers/300750.html>

#### 15. 公募番号

R07-R-026